

富士の麓で頂



準高地トレーニングができるまち

市では2017年からスポーツによるまちづくりを推進しています。富士山麓の豊かな自然環境、標高の高さ（準高地）、首都圏からのアクセス等の地域資源を活用して、スポーツ合宿の誘致を足掛かりに、交流人口の増加や経済活性化に取り組んでいます。

令和元年には静岡県と連携し「水ヶ塚公園遊歩道・クロスカントリーコース」（標高1,450m）を整備しました。市内には運動公園、梅の里遊歩道、ぐりんばクロスカントリーコース、近隣には富士山こどもの国クロスカントリーコース等が立地し、この地のメリットを活かしたスポーツツーリズムを進めていきます。今回はその一部を紹介します。

産業観光課 995-1825



魅力発信！観光・スポーツ大使

市出身でスポーツを通じて活躍する人を、観光・スポーツ大使として委嘱しています。



松村 幸栄さん

コモディイイダ陸上部所属

陸上長距離競技でマラソンやプリンセス駅伝等で活躍されています。



遠藤 杏奈さん

High Ambition女子サイクリングアカデミー所属

日本縦断ギネスチャレンジライドで約2,600kmを走破。ギネス記録者となりました。



小澤 大輝さん

明治大学競走部所属

明治大学の主将として箱根駅伝に出場し、今春卒業後も富士通(株)で競技を続ける予定です。

スポーツをする・みる・



時田 純兵さん

ペンションふんわりこん代表

アスリートのみなさんは食事が楽しみと聞いているので、チームの栄養士と事前に打ち合わせて、選手個々に合わせたメニューを提供しています。天気に左右されない屋内スポーツの合宿誘致にも期待しています。



大庭 光輝さん

深良中学校3年

小学1年生から陸上競技を始め、今年目標の全中（全国中学校体育大会）にも出場できました。走ることは頑張ったことが数字になる、成果が見えるところが魅力です。住んでいる近くに競技場があり、練習に励めることはとても恵まれています。



遠藤 亜矢子さん

S-SPOボランティアスタッフ

頑張る人を応援したいと思って市スポーツツーリズム推進協議会（S-SPO）のボランティアを始めました。主に大会の運営補助や交通誘導、安全確認などに携わっています。スポーツはやる・やらないに関わらず、見るのが大好きです。

チームに選ばれるまち

点を目指す



市スポーツツーリズム
推進協議会ウェブサイト



日本の中長距離界をけん引する
TWOLAPSと協定を締結



令和4年4月6日、日本の中長距離界をけん引するトラッククラブである「TWOLAPS(ツーラップス)」と市が、陸上をはじめとするスポーツによる地域振興を図るため、包括連携協定を締結しました。子ども向けの陸上教室のみならず指導者向けセミナーなども開催しています。世界で活躍する選手たちが、裾野で合宿しています。

準高地トレーニングサポーター 養成講座

スポーツと運動生理学の知識を学び、心拍数を測定する機器などの取り扱いに関する講座を開催します。



開催日時／3月5日(日) 13時～17時

場所／運動公園陸上競技場会議室

対象／高校生以上

講師／静岡大学教育学部教授 杉山康司氏

申し込みは産業観光課までお願いします。

ささえる人で賑わう



佐野 純 監督

白鵬女子高等学校陸上競技部

2019年から裾野市で合宿を行い、全国高校駅伝では5位入賞という結果に繋がりました。準高地でのトレーニングは心肺機能の強化と身体的なリスク回避ができるので、高校生の女子選手にとって非常に良い環境です。



小林 淳さん

(株)ピカ フジヤマリゾート事業

富士山が近くて大きいこのロケーションが魅力的です。家族でも参加しやすいトレランイベントを開催しています。スポーツツーリズム事業の取り組みに関わり、スポーツの魅力も観光や街の魅力も発信していきたいと思っています。



小林 裕也さん

富士の里代表

イベントで選手の皆さんに、走った後でも食べやすく糖分も摂取できる、地場産のイチゴを使ったゼリーを提供しました。自身の経験から、スポーツの良さを知っているだけに、これからも協力し、地域の活性と事業の発展に期待しています。